

行政相談出前講座実施

11月27日（金）の1, 2校時に3年生を対象に実施しました。

小川地区の行政相談委員、須川和勇さんの紹介で行われて3年目で、総務省福島行政評価事務所からお二人がお見えになり、学級ごとに講義を行いました。

公民で行政の仕組みを学び終えてから行いますので、復習としてより深く学ぶ貴重な機会となっています。

また、行政相談で実現したり、解決した町内の出来事などを知り、行政の働きをより身近に感じることができたようです。



すごいぞ！ 中野龍馬君、県代表に！

3年の中野龍馬君が、平成28年1月24日（日）に広島市で行う都道府県対抗男子駅伝大会の広島県代表選手に選ばれました。（県の中学生代表は3人、内、当日は2人が走ります。）

龍馬君は、今年度になって、中学校の市・県駅伝大会、市町村対抗駅伝大会と出場することに記録を伸ばしてきて、今や中学生では県のトップクラスとなっています。広島市での活躍が楽しみです。

第3回小中連携推進協議会

11月27日（金）の午後から、小玉小学校で開かれました。

初めに6年生の算数の授業を参観しました。



授業は中学校の確率につながる内容で、4種類の組み合わせ方の数を求める方法を考えるものでした。児童の数より多い先生方に囲まれて緊張気味でしたが、班内で考え方を話し合っ、より良い方法を見つけ出そうと一生懸命取り組んでいました。

授業後、参観者で研究協議を行い、授業力を高めることを目指して研修しました。

その後、3校の先生方が学力向上と生徒指導の2グループに分かれて協議しました。

学力向上では、小川版「家庭学習の勧め」について話し合い、生徒指導では生活の決まりやノーメディアデーの見直しをしました。

生徒会役員抱負第4弾

これからの生徒会活動について

会計 2年 渋川史人

僕が役員として活動を始めてから早くも2か月が経ちました。その間、夏井祭や無遅刻連続150日達成セレモニー等の行事を経験しました。

僕は、どちらの行事も生徒会役員だけでなく、全校生徒の協力が無ければ成功しなかったと思います。これを通して、今後はみんなで協力して、目標を達成することのできる生徒会にしていきたいと思っています。

そのための活動として、生徒会がみんなの意見を聞くことができる意見箱を始めました。生徒会役員だけでは気づけない、違う角度から見た意見を参考に改善していき、みんなでより良い学校を作りたいです。

また、僕は今回が初めての生徒会役員なので、今までの先輩方のやってきた伝統を引き継ぎつつ、新しいことにもチャレンジしていけたらと思っています。



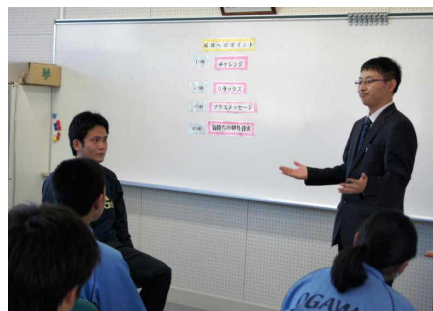
受験期を乗り切るために！

3年生ストレスマネジメント講座実施

現在、3年生は私立高校と福島高専の出願準備を終え、県立Ⅰ期選抜に志願する生徒が志願理由を書き始めています。これと並行して、今後、面接等の練習、そして何と云っても受験勉強を進めていかなければなりません。

人生で初めてのことで、3年生にはとても大きなストレスがかかっています。そこで、このストレスと上手く付き合い、逆に力にできるようにと願い、本校の馬上養護教諭と重田スクールカウンセラーを講師として実施しました。

ストレスについて説明を受けた後、体と心をリラックスさせる方法を体験的に学びました。



初の小川地区小中3校合同引き渡し訓練



震度5強の地震が発生したため、安全に児童・生徒を帰す手段として、保護者等に直接引き渡し訓練を、12月4日（金）の午後に行いました。

引き渡し訓練は、小川小学校は昨年から行っていますが、本校と小玉小学校は初めてです。保護者の皆さんにはお忙しい中でも、ご協力いただきありがとうございました。

今回やってみて分かったことがいろいろあります。学校への進入は、緊急の場合は「東から入って西に出る」が大原則です。ほとんどの方がこれを守りましたので大きな混乱無くできました。

しかし、自動車の動線や保護者、生徒の動線、誘導の仕方などはまだまだ改善・練習していく必要を強く感じました。

また、事前にお知らせしたメール配信時刻より5分遅れの送信となりました。操作ミスによるものでしたが、申し訳ありませんでした。こうしたことも、今後の課題です。



地震発生での机の下への緊急避難の仕方、体育館で引き取りを待つ間の過ごし方等よくできていました。



第59回 JA 小中学生書道コンクール
奨励賞 3年 鈴木 望

第44回交通安全ポスターコンクール
奨励賞 1年 吉田光里

27年度小川・川前方部造形展入選者

1年 田久 愛	2年 志賀 明優	井戸川 都
相樂ゆみか	荒木 美愛	松本 瑞希
沼沢のどか	佐藤真里奈	海野 涼風
関口 陸久	大平 莉子	石川 桃香
	穂積 小牧	

原子力防災実働訓練に中学校も参加

11月28日（土）に福島県と市の共催で、小川町を対象にした訓練が行われ、中学生も参加しました。

「震度6強の地震により、福島第二原発で事故が起きたため、小川町民に避難指示が出された。」という想定で行ったもので、中学生は、ハンドボール部が休日の部活動中に避難指示が出たという想定で参加しました。

本校体育館は、一次避難所に指定されていますので、町内の方々が避難してきます。そうした避難者の受け入れと並行して、今回、中学生の保護者への引き渡し訓練を行いました。学校周りの道路は狭いので、混乱を避けるため、自動車での乗り入れは「東側から進入し、西側から出る」一方通行でお願いしていましたので、大きな混乱なく終了することができました。

